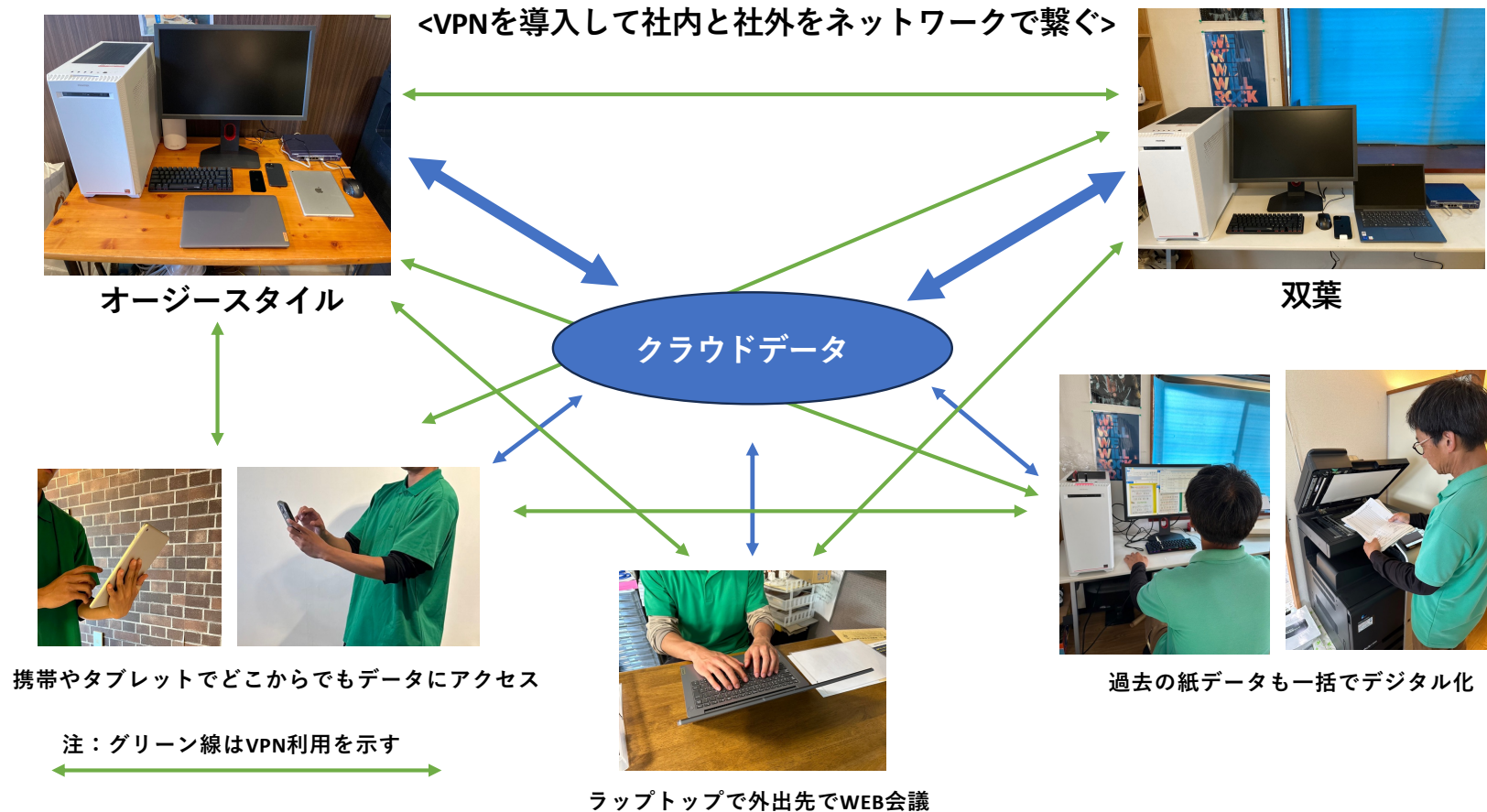


愛知県障害福祉分野のICT導入モデル事業費補助金 運用報告

<目指す方向性>

ICT機器の導入により、どこからでもデータにアクセス可能にし、場所を選ばず仕事ができるようにする。
それにより移動の時間を減らし、経費も削減する。

弊社では「放課後等デイサービス双葉」「就労継続支援B型オージスタオイル」において、補助金を受けモデルケースを構築しました。



<運用を始めてみて>

導入時に研修を受け、まだ運用を開始して間もないので慣れていない部分も多いです。
それでも、データにアクセスしたい時、その都度事業所に戻る必要がなくなったことは大きなメリットだと感じています。

高齢の職員にはなかなか大変な取り組みかもしれませんが、今まで紙ベースがほとんどの事務書類の管理がデジタルになることで、検索などが容易になること、場所をとらなくなること、などの利点は理解してもらっています。

LINEをはじめとした他の効率化ツールと組みあわせて、日々の作業をどんどん楽にしていきたいです。